



医療の歴史

太古から頭蓋骨に穴を開ける外科手術を敢行し、いまやIPS細胞によるバイオ医療を実現した人類の、傷病死とのわたりなき闘いの歴史を描き出す。多彩な図版・写真・年表も収録。

ステイプ・パーカー著 (創元社)



異類婚姻譚

分の顔が夫とそっくりになっていくことに気付き、「夫婦」という形式への違和を軽妙洒脱に描いた表題作ほか、自由奔放な想像力で日常を異化する全四編を収録。

本谷有希子著 (講談社)



児童書

キキに出会った人びと

(小学3～4年生向け)

「魔女の宅急便」シリーズに登場する多彩な脇役たちが語る、物語の向こうの物語。それぞれの人生をいさよの不思議と魔法のなかへ、キキの面影が浮かび上がる。「WEB福音館」連載に書き下ろしを加えて書籍化。

角野栄子作 (福音館書店)

3/31 図書室 休館のお知らせ

資料の整理のため、3月31日(木)は、図書室をお休みします。4月1日(金)からは平常どおり利用できます。

問合せ 社会教育センター 図書室 28・5449



豊山俳句クラブ

青山克己選

日々の冬の暮しの中にある

蠟梅の星屑散らすごときかな

雲行くやいつもの道の寒に入る

道化師の真顔にもどる大晦日

菜の花の八百屋に並ぶ寒の入り

沖はるか見つめる漁夫の冬帽子

西日射す古き庵や柿すだれ

行き先をなくして荒野の月

今年こそ愚痴は言わぬと福寿草

走れ走れ寒椿散るまでに

焚火かこむ人の後を風走る

オルガンの余韻の中に年暮るる

昨日とは違ふ明るさ年明け

またひとつ色を失くして冬ざれる

豊山歌壇

水野笑子選

久しぶりに会ひし同窓の友懐かし

紅葉を愛でるゆとりのあればこそ

さり気なく思ひやるのは難しと

老々二人の吾が病みては

黄金なる公孫樹もみぢの舞ひ落つを

蝶か鳥かと晶子思ひつ

編集後記

四月から、介護予防の仕組みが変わる。市町村ごとに介護予防サービスを実施するため、より地域に根差した施策を行うことが可能になる。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができようとするのが目的である▼本町では、訪問型サービスなどを要支援認定を受ける前から受けられるようにする。介護予防に積極的に取り組むことで、元気な高齢者が町に一層増える▼広島県庄原市で里山暮らしを広める活動をしている和田芳治さんは、高齢者のことを「光齢者」と書く。多様な経験を積み、知識も豊富な方々は、まさに町を明るく照らす灯である▼下校する小学生を交差点で見守る高齢者を見かけた方もみえるのではないかと。町の老人クラブが行っている活動である。小学生の安全を見守る取組は、地域の大きな安心につながる▼スポーツ・ボランティア・趣味などのグループといった社会参加の割合が高い地域ほど、認知症やうつつのリスクが低い傾向がみられるそうだが、いきいきと過ごす高齢者が増えることで、本町は一層、キラリと輝くことができる。